



TQCS INTERNATIONAL PTY LTD
ABN 59 065 953 924
PO Box 483 Woodville SA 5011 Australia
phone: 61 8 8347 0603
fax: 61 8 8445 9423
freecall: 1800 686 739
email: info@tqcsi.com
website: www.tqcsi.com

TQCSI 認証ルール

はじめに

これらの認証ルールは、オーストラリア及びニュージーランド共同認証システム(JAS-ANZ)、国際認定機関フォーラム(IAF)の方針及び手順に従って開発されている。これらのルールは、TQCSI インターナショナル社、その審査員、技術専門家及び従業員、顧客である申請者、認証を達成した顧客、並びに関連する利害関係者に適用される。TQCSI インターナショナル社はこれ以降『TQCSI』と呼ぶ事とする。

適用範囲

TQCSI は、ISO 9001(品質マネジメントシステム)、ISO 14001(環境マネジメントシステム)、ISO 22000(食品安全マネジメントシステム)、FSSC 22000(食品安全システム認証)、HACCP、AS 4801 又は OHSAS 18001(労働安全衛生マネジメントシステム)ISO 27001(情報セキュリティマネジメントシステム)、ISO 55001(アセットマネジメントシステム)、QHSE(品質、安全、衛生、環境)並びにその他の中小企業マネジメント規範を含む、種々の国際及びその他の規格への遵守を求める組織が運用するマネジメントシステムの、独立した、第三者による審査及び認証を提供する。

法的地位

1994年8月5日にオーストラリアで登録された非公開有限責任株式会社であるTQCSIは、アジア、ヨーロッパ、中東、アフリカにおいて活動する独立系認証機関である。TQCSIは、JAS-ANZ (www.jas-anz.com.au)に認定されている。

機密性

TQCSI は、彼らが認証プロセスに関与した顧客との係わり合いの結果として知り得た情報に関連する従業員、審査員及び技術専門家によって維持されている機密性を保証する責任がある。従業員、審査員及び技術専門家は其々、顧客情報の機密性を常に確保する機密保持協定書に署名し、適合する事が必要とされる。

組織構造

TQCSI の様々な国際活動はTQCSI グループの傘下で運用されている。TQCSI 組織図のコピーは、要求に応じて利用可能であり、責任、権限及び相互関係を明確にしている。

概況

各顧客が同意並びに遵守しなければならない認証を手に入れ、かつ、維持する為の基本的条件及び要求事項は、次の通りである：

- ・ 顧客は、関連する規格、この文書で概説されている要求事項、及び関連の商標ライセンス契約書(認証契約)を遵守する事とする。
- ・ 顧客は、認証審査を完了する為にTQCSI 審査員が全ての必要な情報を確実に利用できる様にする事とする。
- ・ 全ての審査頻度は、認証に関するリスク及び技術的要因の評価によって決定される事とする。
- ・ TQCSI は、関連するマネジメントシステムが継続的な認証を保証できない様な不適合があるとみなされる場合、審査の頻度を上げる権利を有している。
- ・ 変更に応じて又は、認証を停止された顧客への対処として、TQCSI は苦情を調査する審査を猶予なし又は、告知なしに行う事ができる。
- ・ TQCSI が認証の為に全ての必要事項を十分に満たしていると認められない場合、顧客は、注意が必要なこれらの関連分野を通知される事になる。
- ・ TQCSI は、以前に識別された重大な不適合の結果として取られた是正措置をレビューする為に、システムの必要な部分だけを再評価する事になる。
- ・ TQCSI は、識別されてから 3 ヶ月以内又は、関連するリスクに基づいてTQCSI が決定したその他の期間内に、顧客が重大な不適合を解決又は、軽減する為の十分な是正措置を取れない場合、認証を一時停止する事ができる。その後、重大な不適合が次に示す期間に解決又は、軽減されない場合、認証は撤回される可能性がある。
- ・ サーベランス審査は初回認証から 12 ヶ月以内に行う事とする。並びに、その後は少なくとも暦年に 1 度、又は、システムの成熟度及び運用規模に応じてより頻繁に行う事とする。
- ・ 顧客のシステム再認証、いわゆる更新審査は、認証サイクルの 3 年目の間、且つ、認証期限が来る前に行う事とする。その際は初回のステージ 2 審査と同じ形式に従う事とする。証明書の有効期限は、部分的な再評価の結果としては延長する事ができない。
- ・ TQCSI は、審査報告書及び証明書の内容についての所有権を保有している。
- ・ 例外的な状況(例えば、自身を完全な事業単位として運用している多国籍企業の一部門)を除き、全ての部門やサイトを含む、顧客の事業全体は認証の適用範囲下でカバーされるべきである。
- ・ 認証は、TQCSI と顧客の間で合意した様に、且つ、認証証明書又は、登録予定で証明されている様に、認証範囲内でサイトだけに適用するものとする。この適用範囲は、其々の顧客とTQCSI との間で、商標使用合意書(認証契約)の対象になる事とする。
- ・ 別の規格への認証範囲の拡張又は、格上げ要求はTQCSI の裁量で追加の文書レビュー又は、関連規格の遵守を評価する為の追加審査時間が必要になる。
- ・ TQCSI は、証明書の有効期限内に、認証の要求事項を改訂する権利を有する。顧客は、TQCSI が審査できる苦情の登録を維持する事が必要となる。受け取った各苦情は調査され、且つ、適切とみなされる是正措置を施される必要がある。

TQCSI RULES OF CERTIFICATION

- ・ 規格の要求事項の解釈が必要な場合は、TQCSIのウェブサイト(www.tqcsi.com)の「ISOシステムポリシー」に掲載され、その解釈は、認証が維持されるために遵守されることが期待されます。
- ・ 顧客は、暦年に1度、且つ、前回の内部監査以降18ヶ月以内に、マネジメントシステムを内部的に監査する事が期待されている。それは適切な資格を持ち、且つ、独立した第三者によって行う事ができる。顧客は、暦年に1度、且つ、前回のマネジメントレビュー以降18ヶ月以内に、上級管理職によってマネジメントシステムのレビューを行う事が期待されている。
- ・ 国家安全品質衛生サービス規格に認定された顧客の場合、TQCSIは、重大な患者のリスクが識別された場合の通知を含め、其々の規則及びオーストラリア健康管理安全品質委員会に審査結果および関連情報を公開する権利を有する。
- ・ 顧客は、複数サイトを含む主なスタッフ及び所有者、連絡先、製品又は、製造工程の重大な変更、又は、顧客の認証の適用範囲の拡張を含む、其々の規格の要求事項を満たすマネジメントシステムに影響を及ぼす可能性のあるどんな変更も即刻TQCSIに知らせる事とする。TQCSIは、マネジメントシステムが規格の要求事項を満たすという信頼を維持する為に必要な処置を決定する事になる、又は、適用範囲の拡張の場合には、拡張を認める事ができるか否かを決定する事になる。
- ・ 認証証明書の発行は、顧客の製品又はサービスがJAS-ANZ又は、政府部門のどこかに承認されるという意味では決していない。
- ・ 顧客は、其々のマネジメントシステムの履行に影響を及ぼす重大な出来事を3営業日以内にTQCSIに知らせる事とする。重大な出来事とは、法律又は規則違反(例えば、ISO 14001が認定されている場合は環境違反、ISO 22000又は、HACCPの場合は食品安全違反、OHSAS 18001が認定されている場合には職場の安全違反など)に関して政府当局から必要とされる処置の法的な手続き、法的な通知を含む事とする。又、必ずしも法律又は、規則の違反ではないとしても、重大であるとみなされる出来事(例えば、OHSAS 18001が認証されている場合は致死又は非常に深刻な怪我、又は、ISO 22000又は、HACCPが認定されている場合には食品リコール)を含む事とする。その後、TQCSIは、認証の整合性が維持されている事を確実にする為に調査し、且つ、適切な措置を講じる事になる。
- ・ サーベランス及び更新審査時、顧客は、其々のマネジメントシステムに関連する他の当事者による結果を含め、以前の審査後に起こった重大な出来事をTQCSIの審査員に知らせる事とする。
- ・ 顧客は、TQCSIの評判を落とさせる様な手段、又は、TQCSIが誤解又は、不正とみなす様な認証に関する証明を作成する為の手段に、認証を使用してはならない。
- ・ 顧客は、www.qualitytrade.comを通じて、TQCSI取引に記載されている『製品／サービス』及び『使用されている技術』に追加する事が許可されているが、それらが顧客によって実際に提供される製品／サービス又は使用されている技術である場合に限られる。
- ・ 顧客は、TQCSIが提供した情報が確かに最新である手順書を所持する事とする。
- ・ 審査員は、時にTQCSIプロセスの監視の為に、TQCSI又は、JAS-ANZの立会い評価員を同行する事ができる。これは顧客に費用負担はなく、審査計画にどんな妨げも発生しない。
- ・ JAS-ANZが、TQCSIが正しい認証プロセスに従っていないとみなす場合、彼らは以前に行った審査の精度を検証する為に顧客を訪問する事ができる。これは例外的な状況でのみ発生し、顧客にはいかなる費用負担もない。

審査基準

審査基準とは、顧客の認証並びに顧客が開発したマネジメントシステムの定義されたプロセス及び文書に適用可能なマネジメントシステム規格である。

審査目的

TQCSIは、其々の審査報告書に審査の目的を記載する事とする。

TQCSI RULES OF CERTIFICATION

認証マーク

TQCSI の認証マークは、それが適用され、且つ、外装を含む製品、製品パッケージに直接添付される事がなく、又は、製品認証をほのめかす事ができる様な方法で使用する事がないサイトに関連してのみ使用される。これは JAS-ANZ 認定マークにも同様に適用される。

顧客は、彼らが認定されたマネジメントシステムを持っている事を示す為に、製品パッケージ又は、付随情報に説明書の使用を選択する事ができるが、記述には製品、プロセス、又は、サービスが認証されている様にほのめかす事はできない。説明書が適用される場合、それは顧客名、マネジメントシステムの種類、適用可能な規格及び証明書を発行している認証機関に関連していなければならない。

関連のTQCSI認証マーク使用は、文房具、印刷物及び宣伝材料に奨励されている。同様に、JAS-ANZ認定マークは、TQCSIが認定されているプログラムを認証された事のある顧客は使用できるが、TQCSIの認証マークと一緒に限られる。これらのマークを複数使用する場合、いずれのマークも他に優先しない様な釣り合いを取る事とする。TQCSIの認証マークをレターヘッド、文房具、印刷物又は、宣伝材料に使用する場合、適用される認証の登録番号及び規格に付随するものとする。TQCSI認証マーク及びJAS-ANZ認定マークは、TQCSI地方事務所を通じて利用可能である。

TQCSI 及び JAS-ANZ のマークは、既存の企業の文房具又は、新聞および雑誌記事の色合いに併せて単色で再現する事ができるが、TQCSI が特定した以外の色の組み合わせで再現する事はできない。マークは、はっきりと見分けができて明瞭に再現する必要がある、且つ、誤解を招く様な方法で使用してはいけない。

TQCSI の顧客は、IAF(国際認定機関フォーラム) MLA(国際相互承認協定)マークの使用を許可されていない。

料金

顧客は、其々の請求書に記載されている様に、受領から 14 日以内に、支払い条件に従って全ての料金を支払う事とする。

予定日時の 2 週間以内に審査日をキャンセル又は変更した場合、審査にかかる費用の 50%に相当する手数料を負担する事になる。予定日時の 2 日以内に審査日をキャンセル又は、変更した場合、審査にかかる費用の 100%に相当する手数料を負担する事になる。TQCSI が決定したタイムフレーム内で審査が行われない場合、認証は一時停止又はキャンセルされる事になる。

認証の一時停止

TQCSI は次の事項の場合、一定期間認証証明書を停止する権利を有する:

- ・ サーベランス審査が其々の認証期限の終了後 3ヶ月以内に行われていない;
- ・ 不適合又はその他の識別された課題が指定期間内に解決されていない;
- ・ 認証証明書、TQCSI 認証マーク又は、JAS-ANZ 認定マークが誤解を生む様な方法で使用されている;
- ・ これらのTQCSI 認証ルールにその他の違反があった。

TQCSI は、一時停止を解除する前に満たされるべき一時停止及び課題の要求事項を、顧客に書面で通知するものとする。一時停止期間の終わりに、要求事項が満た

TQCSI RULES OF CERTIFICATION

されているか否かを確認する為に調査が行われる事とする。要求事項が満たされている場合、顧客は書面で通知され、一時停止が解除される事になり、満たされていない場合は、認証証明書は取り下げられ、且つ、認証が取り消される事になる。一時停止又は、一時停止の解除でTQCSI が負担した費用は顧客が処理し、且つ、TQCSI が一時停止を公開する事になる。

認証の取り消し

TQCSI は、次に述べる場合に、認証の取り消し及び認証証明書の取り下げを行う権利を有する：

- ・ サーベランス審査が暦年に行われていない又は、再認証の更新審査が認証期限までに行われていない；
- ・ 一時停止の後で顧客が取った処置が不十分である
- ・ 顧客がその認証に関して支払債務を遵守できない。

認証が取り消された場合、顧客は即刻、全ての文房具、印刷物及び宣伝材料に使用しているTQCSI 及び JAS-ANZ のマークを中止する事。同様に、認証証明書は通知から 30 日以内に TQCSI に返却するか、又は、廃棄する事とする。

顧客は、認証が取り消される際に通知され、且つ、上訴する権利を勧告される事とする。手数料の払い戻しはなく、並びに取り消しは TQCSI が公にする事になる。

TQCSI は、以下の項目の場合は顧客の要求で認証を撤回する事とする。

- ・ 顧客が自分の認証を更新する事を望まない
- ・ 顧客が廃業するか又は、認証の完全な適用範囲内では運用しない。

手数料の払い戻しはなく、並びに取り消しは TQCSI によって公にされる事になる。

TQCSI RULES OF CERTIFICATION

苦情

顧客又は、その他の利害関係者は、TQCSI の審査員、技術専門家又は、従業員、認証のプロセスの実行に関する苦情に正当な理由がある、又は、その他の理由がある場合、苦情を文書にして次の住所に送る事とする:

President

TQCS International Pty Ltd PO Box 483

WOODVILLE SA 5011 AUSTRALIA

又は、E メールで president@tqcsi.com に送る事とする。

このよう苦情は全て記録され、調査され、必要に応じて対処され、且つ、顧客は結果を書面で告知される事とする。

顧客は、苦情の結果に満足できない、又は、苦情が合意のタイムフレーム内で解決されなかった場合、TQCSI 諮問委員会に訴える事によって苦情を上告できる。苦情は書面で作成し、次の住所に送る事とする:

Accreditation Manager

TQCSI Advisory Board TQCS International Pty Ltd PO Box 483

WOODVILLE SA 5011 AUSTRALIA

又は、E メールで accreditation@tqcsi.com に送る事とする。

さらに、顧客が TQCSI 諮問委員会の関与後にまだ満足しない場合、顧客は苦情を JAS-ANZ に言及できる。この詳細は www.jas-anz.com.au を参照してください。

上訴

苦情の結果による上訴(詳細は上記の通り)又は認証における決定は、書面にて Chairman, TQCSI Advisory Board, PO Box 483, Woodville, SA, 5011, Australia に送付する、又はE メールにて chairman@tqcsi.com に送らなければならない。

その上訴が認証の一時停止又は取り消しに関したものである場合、通知後 14 日以内に其々の処置を取らなければならない。上訴には、その案件について周知され、且つ、関連する事実が全て含まれる必要がある。

TQCSI 諮問委員会、又は関連する小委員会は、その案件を調査し、且つ、可能であれば問題を解決する事になる。控訴者は、上訴の結果を書面で通知される事になる。その後で控訴者が満足しないままであれば、更なる上訴を JAS-ANZ に直接行う事ができる(JAS-ANZ が認定するプログラムである場合)。JAS-ANZ の決定は最終的なものであり、顧客及び TQCSI 双方に拘束力を持つ事になる。

上訴が支持され、且つ、顧客が認証を回復した場合に、とられた処置に関連した費用又は、損失の補償をTQCSI に対して要求する事はできない。

TQCSI RULES OF CERTIFICATION

認証された組織のリスト

TQCSI は、認証を取得し、且つ、TQCSI を通じて認証を維持している顧客全ての登録を維持する事になる。認証された組織のリストとして知られるこの登録は、TQCSI(www.tqcsi.com)のウェブサイトから一般に利用できる様になっている。さらに、TQCSI が認定したプログラムでTQCSI に登録されている顧客は全て、必要に応じて自動的に JAS-ANZ 登録(www.jas-anz.org)及びクオリティトレードのウェブサイト(www.qualitytrade.com)に含まれる事になる。

運用の独立性

TQCSI は、その運用を個別に、且つ、マネジメントシステムコンサルタントに関連した他の会社から独立して行う事とする。審査員の評価と認証承認プロセスとの間に利益相反がない事を確実にする為に、個別の手順が確立されている。